



かわら版



- 鼓動 わんぱく相撲を通じた青少年育成
公益社団法人日本青年会議所北信越地区石川ブロック協議会
2018年度会長 塚本 泰央
- 第20回子どもドリームフェスティバル
- ふるさとづくり推進事業実施報告
- 健民運動活動紹介
- 平成30年度の主な主催行事
- 薫風 公共図書館の学びの場として
石川県公共図書館協議会事務局
- 「あいむ」だより

毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～

鼓 動

公益社団法人日本青年会議所
北陸信越地区石川ブロック協議会
2018年度会長 塚本 泰央

わんぱく相撲を通じた青少年育成

わんぱく相撲は、日本国内約200地区の青年会議所主催のもと行われる予選大会に、小学4年生から6年生が参加して勝ち上がり、東京の両国国技館で決勝にあたる全国大会が開かれる、小学生対象で最大規模の相撲大会であります。地方の予選大会からの参加者は、約4万人にのぼり、大相撲と同じ土俵の上で行われる全国大会は、日本の小学生力士にとって、晴れの舞台となります。



その歴史は、1977年に当時の社団法人東京青年会議所(現公益社団法人東京青年会議所)が、遊び場の少ない東京の子ども達にスポーツの機会をより多く与え、心身の鍛練と健康の増進を図ることを目的として、身近に行えるスポーツである相撲をとりあげ、23区全域に運動として展開したことに始まります。



その後、当時の財団法人日本相撲協会(現公益財団法人日本相撲協会)と協力して、「わんぱく相撲の手引き」を作成のうえ、全国の市町村教育委員会並びに各地の青年会議所に無料配布し、全国への普及運動も並行して行ってきました。そして、国技館が蔵前から両国に移転する際に、「わんぱく相撲全国大会」を開催する方向付けがなされ、1985年8月4日に第9回「わんぱく相撲東京場所」と併催で、「わんぱく相撲全国大会・新国技館落成記念大会」が開催されました。わんぱく相撲全国大会も本年で34回目を迎えます。

青年会議所にとってわんぱく相撲の開催は、子ども達に対してスポーツとしての相撲を通じ、「礼」を学び、「努力する」ことや「思いやり」等、社会生活に必要な徳性の涵養の場を与えられる絶好の機会であります。そして、各相撲部屋に宿泊しての全国大会は、子ども達に大きな夢を与えられる舞台となるわけです。私たちは、これからもわんぱく相撲を通して地域社会の形成という重要な役割を果たすと同時に心豊かな青少年の育成を推進してまいります。



◇ 第20回子どもドリームフェスティバル

「子どもドリームフェスティバル事業」は、明日の石川県を担う健全で創造性豊かな青少年の成長を願い、子どもたちが日ごろ抱いている「夢」を、仲間とともに、地域の人々や専門家の支援を受けながら、子ども達自身の力で実現させる事業で、今年で20回目を迎えました。

今年度は県内各地から35件の夢の応募があり、その中から5つの夢を選定しました。子ども達は夢の実現に向けて、ドリームサポーターや地域の人々の協力のもと、それぞれの地域において様々な活動に取り組みました。

また、子ども達をサポートした大人達も、夢の実現という共通の目標に向けて力を合わせ、これを契機に保護者同士のつながりや、地域の子ども会活動等が活性化しました。



地域での発表（文化祭・内灘中学校演劇部）

平成30年1月28日（日）には、県立音楽堂邦楽ホールにおいて、5団体によって、それぞれの実現した「夢」の発表が行われ、多くの来場者から、温かく大きな声援をもらいました。「夢」の実現によって得られた子ども達の感動をホール全体で共有することができました。



左後 内灘中学校演劇部、左前 トイレリフォーム実行委員会、中央 竹中副知事、右 スマイリーズ



後 ドリーム宝達小学校、前 かみやちこども園、中央 竹中副知事



竹中副知事挨拶



竹中副知事挨拶（要旨抜粋）

「子どもドリームフェスティバル」は、子ども達が日頃から抱いている夢を自分の力で実現し、そのことを通じて創造性豊かな子ども達に育つことを願って始めたものです。

この春の高校選抜野球大会には、本県の2校が出場します。夢をかなえた高校球児は、「1回戦に勝ちたい、そして、2回戦に勝ちたい。」という次の夢を実現し、ステップを積み重ねていくことが大事でないかと思えます。

夢は見るものではなく、かなえるものです。この舞台が終わったら、夢を実現させた子ども達を精一杯ほめてあげてください。そのことが次のステップに進む大きな糧になります。

おおきなシャボン玉に入りたい かみやちこども園うさぎ組（金沢市）

シャボン玉遊びをしている子ども達から「おおきなシャボン玉に入りたい」という声が聞かれ、金沢大学のサイエンス・ラボの皆さんと協力しておおきなシャボン玉をつくる実験を行いました。子ども達は、おおきなシャボン玉に入り笑顔いっぱいでした。

【地域での活動】

8月 金沢大学サイエンス・ラボとの打ち合わせ

8月～シャボン玉の実験開始

10月14日 「うさぎ組ドリームフェスティバル発表会」にて保護者の方に発表



コンサートを開きたい ドリーム宝達小学校（宝達志水町）

学校の音楽の発表会がとても楽しかった思い出があり、もっと大きな場でみんなに歌を聞いてもらえるようにコンサートを開きたいと思いました。宝達小学校の歌の好きな子ども達が集まり、たくさん練習をして、夢の舞台上でコンサートを開催し、皆さんに楽しんでもらいました。

【地域での活動】

8月 子ども達による話し合い、アイデア出し

9月～ 練習開始

11月5日 宝達小学校にてコンサートを開催し地域の方に披露



トイレリフォーム大作戦 トイレリフォーム実行委員会（加賀市）

築57年が経つ、山代小学校の校舎のトイレを感謝の意味を込めて、居心地の良いトイレにリフォームしたいと思いました。地域の伝統工芸である九谷五彩を生かし、子ども達の手でトイレの間仕切りにダイノックシートを貼ることで、素敵なトイレにリフォームしました。その成果を舞台上で発表しました。

【地域での活動】

9月 トイレのデザイン作成、決定

10月 トイレのリフォーム開始、発表練習

11月2日 「夢広場」にて保護者・地域の方に向けて発表



森山児童館一輪車パフォーマンス スマイリース (金沢市)

建て直しになる森山町小学校の最後の思い出に体育館のフィギュアスケートと言われる「一輪車」のとても素敵な演技を石川県の人に見てもらいたいと思いました。発表に向けみんなで一生懸命練習を重ね、普段あまり見ることのない一輪車での素敵な演技を披露しました。

【地域での活動】

8月～ 発表内容について検討、練習開始

9月～ 衣装制作、発表会準備

11月25日 金沢市総合体育館にて「一輪車発表会」を開催し地域の方に披露



楽しいミュージカルを披露したい 内灘中学校演劇部 (内灘町)

演劇とは違う歌や踊りの要素が入ったミュージカルをやってみたいと思い、ミュージカル専門の先生に指導をしていただき、発表に向けた練習を部員全員で取り組んできました。「白雪姫」のパロディ劇を自分たちでミュージカル風にアレンジしたものを披露しました。

【地域での活動】

9月～ 劇中歌の作詞、衣装・小道具・大道具の制作、練習開始

10月26日 「内灘中学校文化祭」にて発表

12月23日 内灘町文化会館にて発表



◇ ふるさとづくり推進事業実施報告

ふれあい松東まつり

- 主催 松東校下連合町内会
- 開催日 平成29年11月5日（日）
- 会場 ふれあい松東

松東地区3校下（西尾校下、金野校下、波佐谷校下）の連合町内会が中心となって、各種団体（校下公民館、校下体協など）の協力を得て、平成11年度より「ふれあい松東」を拠点として開催してきたもので、今年で19回目の開催となりました。



尾小屋鳶「梯子のぼり」、獅子舞など、地域の保育所・小学校

・中学校等による舞台発表を通して、地域の伝統文化の継承を図るとともに、地域の農産物の販売拡大などの取組を行い、中山間地域に豊かで潤いと魅力を持った農山村社会を創造するため、農村と都市、農家と非農家とを結ぶ交流活動を促進し、地域社会の連携意識の高揚を図りました。

毎年地域内外から多数の参加者・来場者がありましたが、今年は約2千人の参加者・来場者となり、伝統芸能の後継者育成と地域の連携意識の強化につながり、地域がより活性化しました。（ふれあい松東まつり実行委員長）



唐獅子太鼓伝承・育成事業

唐獅子太鼓と私

唐獅子太鼓保存会 橋本 武蔵

ガラガラと重い扉を開ける。そこで待っているのは、非現実的な時間と心の奥底を震わせる太鼓の響き。その音や形には人を惹きつける大きな力があります。無論、私もその内の一人です。

唐獅子太鼓を始めたきっかけは、いたって単純でした。地域の祭りや行事で太鼓を叩く人の姿を幼少より見続け「かっこいいなあ、いつか私もあのように目立ちたいな」と思っていたからです。そんな思いが通じたのか、唐獅子太鼓保存会に所属する先輩からの急なお誘いがありました。「今度、松波公民館祭りで太鼓やるげけど、お前も来てみるか？手伝いしながらなら間近で見れるぞ」と言われ、胸がバクバク高鳴り、即答でお願いしますと言いました。

松波公民館祭り当日、誘ってくれた先輩の配慮で特別に本番前の練習を見せてもらいました。メンバーの中には、知っている先輩方や知人が多くおられ、親近感からか無意識に近づいた時、皆さんの眼孔が鋭くいつもの顔付と違っていました。見たこともない表情で一心不乱に太鼓を叩く姿や華麗な舞で踊り狂う姿におののき後づさりしてしまいましたが、一瞬にして心を奪われ、いつか自分自身も見る者の心を奪える太鼓を叩きたいという思いがグツグツと湧き、唐獅子太鼓保存会への入会を決意しました。

それから毎週金曜日は特別な日となり、仕事を終える頃にはソワソワし早く練習したい気持ちにかられ急いで練習場の扉を開けていました。

練習内容は、基本姿勢・立ち位置から始まり、腕の振り方・大バイ（主旋律を叩く担当）の叩き方・小バイ（リズム担当）という順序で行われます。一つ覚えると前の一つを忘れてたり、なかなかうまくいかない歯痒さから、練習日以外でも、人気のない場所で古タイヤを叩いたり、家で風呂桶や座布団を叩き、マメを潰しながら技の習得に励みました。その甲斐あって、今では仕事の疲れも吹き飛ばす程の楽しさを実感しています。



初出演

私は、少しずつ上達し始め、地元の舞台にも立たせて貰えるようになり、この太鼓は地元との強い密着感があることに気づきました。公民館の舞台や造り酒屋の中庭、自然の家での留学生との交流などでの披露の際、「今日も良かったよ！ありがとう！」と声援が湧くと、地元の舞台では唐獅子太鼓を楽しみに待っているんだと強く感じました。

最近、少しばかり余裕ができてきて、ふと考えることがあります。私たち若い世代は先輩方に太鼓の技術や踊りを教えてもらっているが、次の世代は誰が教えてあげ



練習状況（太鼓）



練習状況（笛）

るのか？それは先輩方ではなく私達の役目であると。

最近では、近くの保育園にボランティアで赴き園児達に太鼓を教えています。最初はどうのように教えればよいか解らず苦労しましたが、今では簡単なリズムでも一生懸命に叩く園児の笑顔あふれる姿が眩しく見え、楽しくが一番大切な事だと感じ、自分自身も再度気合いを入れ頑張らなければと教えられます。

私達若い世代は伝統継承と言うバトンを遠くない将来に受け取り、先輩方が守ってきた唐獅子太鼓と言う伝統文化を継承していかなければなりません。今は荷が重く感じられますが、まだ時間があります。かなりのプレッシャーですが、最近の若者もやる時はやることを必ず証明します。それが唐獅子太鼓の繁栄につながるからです。

ガラガラと重い扉を閉める。灯りの消えた練習場に何処か寂しげな太鼓がポツリ。来週の金曜日、またヨロシク！



中堅・新会員・唐獅子太鼓教室

最後に、唐獅子太鼓保存会として「ふるさとづくり推進事業」で唐獅子太鼓の伝承後継者養成は満足のいく成果を得ました。地域住民との融和と親睦を図る目的で始めた太鼓教室も松波公民館の協力を得て継続することも決まりました。これからも地域の活性化に唐獅子太鼓を通じて協力する所存です。ありがとうございました。



唐獅子太鼓教室



出演状況 1



出演状況 2

◇ 健民運動活動紹介

第34回全国青少年相談研究集会

- ・主催：独立行政法人国立青少年教育振興機構
- ・期日：平成30年1月18日（木）～19日（金）
- ・会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

青少年の健全育成や青少年の相談事業に携わる者が一堂に会し、協議等を通して、指導者としての資質及び専門的な知識・技術を高めるとともに、団体間の連絡協力の促進を図るため、「複雑化する青少年問題にどう向き合うか ～『連携』を問い直す～」をテーマに、全国から約300人が参加して開催されました。



○基調講演 「複雑化する青少年問題に向き合うための地域連携」

○行政説明

- 「青少年を取り巻く課題」
- 「ネットを通じた子供の性被害について」



○国立青少年教育振興機構の報告

○分科会

- ・第1分科会【児童虐待】
「児童相談所のみならず関係機関が情報共有し連携して活動する態勢の整備 ～子どもを守るためのベストの態勢をつくる～」
- ・第2分科会【インターネットをめぐる問題】
「SNSをめぐる青少年問題～知っておきたい対策と相談心得～」
- ・第3分科会【いじめ】
「いじめ防止対策推進法とチーム学校による未然防止」
- ・第4分科会【子供の貧困】
「見えない貧困・共有体験と自尊感情」
- ・第5分科会【発達障害】
「青少年の発達障害支援～注意欠陥多動性障害(ADHD)と自閉スペクトラム症(ASD)を中心に～」

○シンポジウム

- 「複雑化する青少年問題にどう向き合うか ～『連携』を問い直す～」



平成29年度体力づくり優秀組織表彰（スポーツ庁主催）

地域や職場における保健・栄養の改善及びスポーツ・レクリエーションの普及運動を推進し、顕著な成果を上げている組織を表彰することにより、体力づくり運動の普及及び充実を図ることを目的に昭和43年から実施されている表彰です。

今年度、「七尾市健康まちづくり推進連絡会」が「文部科学大臣賞」（全国で3組織）

を受賞し、平成30年2月2日（金）に、「生涯スポーツ・体力づくり全国会議2018」（会場：グランドプリンスホテル広島）で表彰を受けました。



七尾市健康まちづくり推進連絡会では、健康づくり推進員会、食生活改善推進協議会、健康運動普及推進協議会が一体となり、市民の健康増進の意欲と実践欲を高める取組を行っている。生活習慣病予防を目的として、ストレッチや七尾市が独自に作成した「ななおいきいき体操」等の簡単運動を指導・普及している。また、平成3年から七尾市健康増進計画に基づく活動として、楽しみながらウォーキングをする人を増やすため、市内各地のウォーキングコースを集約したウォーキングマップを作成し、ウォーキングの普及を図っている。保健・栄養分野においては、ロコモティブシンドローム予防の普及や、推進員が運動を普及する際に必要な知識・技術の習得を目的とした実践型研修会を開催している。

※その他詳しくはスポーツ庁ホームページへ

http://www.mext.go.jp/sports/b_menu/houdou/29/12/attach/1399364.htm

◇平成30年度の主な主催行事 H30.2.28現在

○第47回ふるさとのツバメ総調査 5月10日（木）～16日（水）・県内全域
○第14回加賀地区健康クラブ交歓大会 5月22日（火）・松任総合運動公園体育館
○石川県健民運動推進本部本部長表彰式・本部会 5月下旬（予定）・石川県行政庁舎1105会議室
○第51回石川県健康クラブ普及育成研修会 6月14日（木）・いしかわ総合スポーツセンター
○平成30年度少年の主張石川県大会 9月1日（土）・石川県青少年総合研修センター
○第45回太陽と緑に親しむ健民祭 9月8日（土）～10月11日（木）・西部緑地公園陸上競技場など ■総合開会式 9月23日（日・祝）
○第51回石川県健康クラブ交歓大会 10月11日（木）・いしかわ総合スポーツセンター
○第21回能登地区健康クラブ普及育成研修会 10月24日（水）・総合運動公園内浦体育館
○ふるさとづくり表彰式・花いっぱいのおどい 11月18日（日）・石川県行政庁舎19階展望ロビー
○青少年ボランティア賞表彰式 11月下旬（予定）・石川県行政庁舎会議室

※今後変更の可能性がります。

「公共図書館の学びの場として」

石川県公共図書館協議会は県内公共図書館相互の連絡を緊密にし、図書館活動を活発にする目的で昭和40年に設立した団体です。

平成29年4月現在で県立及び19市町立図書館（38館）で構成しており、主な活動内容については、研修会の開催、情報・資料の収集交換、功労者・永年勤続者の表彰等があります。

平成29年度の主な事業としては、4月には石川県子ども読書月間記念行事としてイラストコンクールの表彰式及び講演会、5月には定期総会で岐阜市立図書館館長の講演、また5月から翌年1月にかけて、研修の一環として図書館実務講習会（初任者研修、児童サービス研修1・2、レファレンス研修、図書館運営）を実施しました。その他、11月には県図書館大会で永年勤続者の表彰、また12月には公共図書館地区別意見交換会の開催（能登地区・加賀地区）や、県内公共図書館の統計資料『石川の公共図書館』の作成を行い、各市町立図書館に配布しました。

今年1月に実施された児童サービス研修2では、翻訳家・作家の野坂悦子さんをお招きして「子どものための紙芝居の演じ方・選び方」について教わりました。県内の多くの図書館では子ども向けのおはなし会を開いており、スキルアップを目指す図書館職員は、子ども達に楽しんでもらえるよう紙芝居の技術やコツを学ぶべく、実演を交えた講師の話に熱心に聞き入っていました。参加者からは「絵本との違いを学べてよかった」「具体的なアドバイスが参考になった」という感想がありました。これからも当協議会は、利用者に喜ばれる地域の図書館づくりのため、職員の学びの場を提供していきたいと思えます。



イラストコンクールの受賞作品



児童サービス研修2の様子

『あいむ』だより



収集物（1・2月分）＜使用済み切手など＞

管財課、文化振興課、医療対策課、監理課、保健体育課、匿名の方、の計6件
ご協力ありがとうございました！



ご提供いただきました使用済み切手、書き損じハガキにつきましては、さまざまな支援を必要としている人々に役立てていただいております。ぜひお寄せください。

無料です！

★会議室・ミーティングルームをご利用ください！

	利用可能人数	申込	予約
会議室	20名程度	必要	可能 (3ヵ月前から)
ミーティングルーム	6～8名	不要	

様々な設備をご利用いただけます！

お気軽にお電話下さい。

プロジェクター

スクリーン



ミーティングルーム

テレビ

Wi-Fi



会議室

ホワイトボード

BDプレイヤー

石川県NPO活動支援センター（あいむ）

〒920-0961 金沢市香林坊2丁目4番30号 香林坊ラモーダ7階
TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559
<http://www.ishikawa-npo.jp>

会議・打合せ等に「あいむ」をご利用ください！（会議室使用料無料）

・お問合せ、ご予約はお電話等にてお気軽にどうぞ。

《夜10時まで開館（土日は午後5時まで）、月曜日は休館》

・香林坊地下駐車場をご利用の場合は駐車料金の一部を助成しています。



毎月7日は「健康の日」です。
～ 歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう ～



毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～



発行：石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1366
石川県県民交流課内健民運動推進本部 FAX 076-225-1363

インターネット

健民運動

検索



QRコード

E-mail kenmin-i @ pref.ishikawa.lg.jp

 kenmin_undou

Facebook  @kenminundou